

事業通信 2024 vol.2



YMCA サービス・ユース事業通信



2024-2025年度
YMCA サービス・ユース事業主任

上杉 徹 (神戸西)

事業主題 **新しい時代をYYYと共に
“Through The Past, Darkly”**

今期の YMCA サービス・ユース事業主任として
YMCA とワイズメンズクラブ、ユースが連携し
「子どもと若者の未来が輝く社会（より良い世界
をさづくこと）」を目指して、新しい時代の一步
を踏み出します。

【9月までの活動】

① 4月26日(金) 19時より

京都部次期YMCAサービス・ユース事業懇談会が京都YMCA本館にて開催されました。事業主任と主査より次期事業等の方針説明の後、YMCA三条保育園の報告、2024年度京都YMCA事業への協力依頼事項の確認を行い、最後に各クラブの事業方針・計画についての説明を受けました。各クラブのYMCA事業への積極的な参画を知る機会となりました。

② 5月22日(水) 19時より

リモートにて地域奉仕・環境事業、Yサ・ユース事業合同懇談会開催されました。CS資金の使途や細則についての補足説明やYサ献金の状況と支援金についての報告、Y'sxSDGs Youth Action2024事業も含めて検討していくことが確認されました。

③ 8月6日(火) 広島YMCA International Youth Peace Seminar2024 を見学して

8月4日(日)から8日(木)の4泊5日で「「絆-Let's connect the baton of hope with "TOMODACHI)」をテーマに「公正な世界のために」などのセッションを留学生や高校生・大学生が年齢や性別・国籍を越えてグループディスカッションを行い、各自の考えを伝え合い、発表し合っていました。アイスブレイクではグループメンバーの良いところを褒め合うセッションもあり、自身が思いつかない良いところを褒めてもらい、涙ぐむメンバーもいました。自己肯定感を高めつつ、仲間との作業を通して高まり合う姿が随所に見ることが出来ました。

「Y'sxSDGs Youth Action」については西日本区ではまだまだ積極的に実施されていないように感じています。ユース世代が自身を取り巻く環境について課題意識を持ち、社会課題に対して自分事して何が出来るかを考え、そこから生まれることをワイズメンズクラブとYMCAが伴走し、共に考え、行動に移すこと。その課題をYMCAが担い事業展開していけば、YYYの活性化による良き社会のモデルとなるかと思います。今期、広島、せとうち、熊本でのユースの取り組みに参加し、報告させていただきます。そこから、西日本区各部においての更なる活動の活性化に繋がればと願います。



真剣に語り合うセッション



広島で平和について考えるユースのメッセージ



お揃いのTシャツで

④ 第一回事業委員会

オンラインにて8月10日19時30分より開催しました。

8月までの活動報告、主に第1回役員会報告を中心に、その後、2024-2025年度YMCAサービス・ユース事業資金計画(案)についての説明、意見交換を行いました。また、直前期に吉田主任より提案いただいた「事業資金運用細則・内規」について説明を受け、今期中に協議案・議案として提出していくことが確認されました。最後に今期の活動報告について協議の時間を持ちました。

⑤ 各クラブの活動

*夏期キャンプを受け入れるためにこの夏、子どもたちが楽しみにしているキャンプ・野外活動のために京都部の全クラブ参加で総勢約130名が一同に集まり、開設準備のワークを行いました。

京都ウエストクラブ

7月7日(日)にメンバー10名が参加して「リトリートセンター」の開設準備のワークキャンプを行いました。施設内の掃除(各部屋の畳や床、窓ガラス内外、天井等)を中心にワークを行いました。



京都トゥービークラブ

7月13日(土)に野外炊飯、キャンプファイヤーで使う「薪」の準備に汗を流した後は、メネット・コメットと共にパーベキューに舌鼓を打ちました。



京都ウイングクラブ

リトリートセンターの駐車場脇の西笠取川の草刈りを担いました。

作業の前には子どもたちが川遊びをする場所でもあり、子どもたちが川辺に降りやすく、安全にプログラムに参加できることを説明し、イメージしてもらいながら作業を行いました。

びわこ部

6月30日の前後の数日にかけて「風の谷キャンプ場」の開設準備ワークを開催しています。

京都ウイングクラブ

21年目となる「青い空と白い雲のキャンプ」を今年も開催しました。

8月17日(土)は18人、18日(日)は20人(実人数24人)の病院にて闘病生活をしているメンバーが参加して楽しいキャンプを体験しました。他クラブのワイズメンと協力して今年は「流しソーメン」を実施しています。



*留学生との交流

熊本ジェーンズクラブでは8月11日(日)にはタイ・チェンライ YMCA、山岳民族のニチェさんへの大学学費(4年間)の支援をTV電話で面談し、上村会長より支援を伝えています。

13日(火)には「ファミリービバパーティ例会」も開催され、平日の日中に開催していた茶話会に参加できなかったメンバーとも交流の一時を持ってました。



地域奉仕・環境事業通信

2024-2025年度
地域奉仕・環境事業主任

鳥居 翠 (大阪なかのしま)

事業主題 『地域・環境について楽しく考える』

【8月までの活動報告】

今号も、皆様からのうれしいご報告をたくさんいただきましたのでお知らせいたします。
まず、人数は少ないですが・・・とおっしゃりながら活発に活動されていらっしゃる西中国東広島クラブから3件

1. 事業名

クリーン大作戦

2. 実施年月日 (又は期間)

2024年5月18日(土) 10:30-11:30

3. 実施場所

西条中央公園(東広島市西条岡町)

4. 概要・結果

- ① 目的 東広島YMCAの近隣の公園のゴミ拾い・清掃
- ② 参加者 ワイズメンバー2名
東広島YMCAの児童・スタッフ6名
- ③ 支出なし クラブ備品の清掃道具を使用



before

元気いっぱいでのびんを出発



after

やりとげた感のじむ子どもたちの(少し疲れた)表情。

5. その他

3月と4月にあいついで雨天中止となったクリーン大作戦を、やっと実施し、ごみをたくさん集めました。たばこの吸い殻が多く、こんなことをする大人にならないように、YMCAとワイズが子どもに知らせていかないとはいけません。

次頁に続く

1. 事業名

白百合会 リブラン 京都ラグゼ 竣工式参加

2. 実施年月日（又は期間）

2024年7月27日

3. 実施場所

京都市中京区八文字町689

4. 概要・結果

ウイングクラブが提携しています。福祉法人白百合会の新拠点であるリブラン京都ラグゼの竣工式に参加してきました。

白百合会は、創設されて50年以上の歴史を持ち、京都の奉仕活動に貢献されてきた由緒ある法人団体です。

その歴史ある法人の新しい門出にウイングメンバーとして参加させていただきました。

事業としては、子供たちの支援家に帰っていけばこの施設は、京町家を生かしたコミュニティカフェ。

中高生を対象にした子供たちが勉強を行える場所であったり、他にもセミナーや発表会など様々な用途で使用できるコミュニティ施設となっています。新しく始まった期の、ウイングクラブとして、新しく事業を始められた白井百合会との提携により一層お力添えできるようにこれからも邁進していきたいと思います。



1. 事業名

留学生との交流茶話会

2. 実施年月日 (又は期間)

2024年7月12日(金)

3. 実施場所

熊本YMCA本館 405 教室

4. 概要・結果

参加者: 留学生 16 人 (日本語科を卒業して YMCA 学院別科に進学した 3 人を含む)

ジェーンズクラブ 9 人

YMCA 日本語科校長、専門学校職員、本館館長

5 その他

前期に引き続き、留学生が日本語を学習する機会の一つとして実施したのも。

今回初回となる開催ですが、お互いが身近に感じられるような関係になってきたようです。



留学生との交流茶話会

前期からスタートした交流茶話会は好評を博しましたので、今期も継続して実施しますが、今回も留学生の学習スケジュールなどを勘案して、夏休み前に行いました。



尾道日本語科校長による司会進行で上村会長からのご挨拶に始まり、日本語での自己紹介。この4月に来日したばかりの留学生も日本語が馴染んできたようです。



それぞれのテーブルでも話しが弾みました。少し先の行事になりますが、藤川館長を交えて、秋のYMCA 前進祭への参加についても留学生からの意見を伺いました。会話も盛り上がった頃、元気な2人が前へ・・・



自己紹介でも「ダンスが趣味、得意」という留学生が何人もいます。次回もっと披露してもらえそうですし、YMCA 前進祭で恒例のファッションショーと民族衣装での本格的なダンスが楽しみです。

あっという間に終了時刻がきて、締めのご挨拶。今回も楽しい交流会が開催出来ました



次回開催への期待と併せて、地域奉仕・環境委員会では取り組みをさらに広げて、活動方針と計画を立てました。
未だ素案ですが、**乞うご期待ください!**

2024-2025 期 熊本ジェーンズワイズメンズクラブ

素敵な案をいただきました。皆様へお伝えできる日が楽しみです。

活動方針

今期のジェーンズクラブは、定番となった SDGs を念頭に活動を進めます。さらに、SDGs で定められた個別目標を踏まえて、「多様な共生社会を目指します」を独自の目標として、ジェーンズクラブと熊本 YMCA を発信源に、性別や世代、学歴や国籍に関わらず、誰もが生きがいを持って日々の生活が出来るよう、持続可能な地域づくりに貢献します。

活動内容

熊本 YMCA の恒例行事となっている前進祭への参加のほか、地元自治会等への働きかけなどを通して、多様な共生社会を目指します。具体的な取り組みとしては、次の3つを重点テーマとして活動します。
※各テーマに共通するものもありますので、一部又は全部重複する活動があります。

テーマその1:地域共生



- ・前進祭へ地元自治会などへも来場案内して、より地域に開かれたイベントにします。
- ・熊本 YMCA とともに地域の担い手として、地域行事などへの参加やサポートを行います

テーマその2:環境共生



- ・前進祭が環境負荷の少ない催しになるよう、例えば、フェアトレードやオーガニック商品を推奨、地産地消品やリサイクル品などを使った出展を企画します。
- ・地域の環境美化のため、清掃活動やロードクリーンボランティアなどを行います。

テーマその3:多文化共生



- ・前進祭では恒例の留学生によるファッションショーが好評です。さらに着物や浴衣体験を加えるなど、留学生の参加意欲を高めます。また、日本の文化を体験する機会づくりに努めます。
- ・前進祭でホッと一息出来るような憩いの場づくりと、そこで様々な交流が出来るよう努めます。
- ・"Local to Global"の視点で、海外へも目を向けた活動にも取り組みます。

地域奉仕・環境委員長 森 博之

1. 事業名

グローバル支援活動

タイ・チェンライ YMCA、山岳民族のニチェさんへの大学学費（4年間）の支援

2. 実施年月日（又は期間）

2024年8月11日(日)

3. 実施場所

タイ・チェンマイ（ワイズメンズクラブ国際協会第74回国際大会会場）

4. 概要・結果

現地支援者のサマヌーンさんと面会し、ニチェさん本人とは TV 電話で面談して、上村会長から支援を伝えました。

5 その他

タイ・チェンマイでの国際大会開催に合わせて、本人との面会を計画したものを。



グローバル支援活動

タイ・チェンライ YMCA、山岳民族のニチェさんへの大学学費（4年間）の支援

【実施概況】

熊本ジェーンズクラブは今期の地域奉仕・環境事業で、

"From local to global, let's think and act globally."

「地域から世界へ、海外でも困難に立ち向かう若者に目を向けて、グローバルに考え行動します。」

を活動方針の一つとして捉え、また、Y サ・ユース事業の一環としても、グローバルな次世代を担う人材育成に取り組むこととしています。

今回、ワイズメンズクラブ国際協会第74回国際大会がチェンマイでの開催でしたので、大学学費の支援依頼があった、タイ・チェンライ YMCA、山岳民族のニチェさんとは、現地で本人と面会して支援することを伝える予定でした。

残念ながら、チェンライからチェンマイへの移動時間には3時間もかかり、平日は勉学に励み、土日は生活のためのアルバイトでスケジュール調整が困難だったため、ニチェさん本人との面会は出来ませんでした。

現地支援者でチェンマイ YMCA スタッフのサマヌーンさんと会場で面会することが出来たので、ニチェさん本人とは TV 電話で面談して、上村会長から支援を伝えました。



【支援の経緯】

熊本ジェーンズクラブでは、これまでも熊本 YMCA が取り組んできた、北部タイ山岳民族の子どもたちを支援する里親運動に賛同して、「若竹寮」で学ぶ子どもたちに教育の機会を提供してきました。

2018 年には、当時の立野泰博会長（現・広島クラブへ移籍）が、タイユースワークキャンプに参加されたのをきっかけに、里親運動と併せて、若竹寮で暮らす高校3年生（当時）で弁護士になることを目標に勉強に励んでいるピンチャノンさんの大学進学を支援しました。



タイユースワークキャンプでの若竹寮の子どもたち



弁護士として活躍するピンチャノンさん

その後、順調に勉学に励んだ彼女は弁護士試験に合格、2023 年に弁護士になったという嬉しい便りを送ってくれました。

そのピンチャノンさんが故郷のチェンライで弁護士として活動をされるなか、同郷の後輩で、小学 1 年の頃から親元を離れて勉学に励み、高校で優秀な成績をあげ大学に進学しているニチェさんが学費に困っていることを、立野ワイズに相談されました。

現在、ニチェさんは大学で薬学を専攻され、タイのハーブ・漢方の伝統薬学を学び将来は故郷の医療環境の向上に貢献したいとのこと。現地ではニチェさんと面談された立野ワイズは、彼女の志に感銘されて学費支援を決定され、併せてジェーンズクラブにもピンチャノンさんと同じような共同支援の打診がありました。



ニチェさん（中央右）とご家族



ニチェさん（左）とピンチャノンさん（右）
チェンライ YMCA にて

熊本ジェーンズクラブとしても、熊本 YMCA 日本語科で学ぶ多くの留学生と同様に、留学ではなくても、日々生活する現地で困難に立ち向かう若者に目を向けて、地域の文化や慣習に向き合い、社会のニーズに合った貢献が出来る、そのようなグローバルで次世代を担う人材を大切にしたいと考え、ニチェさんの学費支援をすることとしました。

なお、1994 年に設立され、タイの山岳少数民族の子どもたちの支援を続けてきた「若竹寮」は、その居住地に小中学校ができるなど環境も変化したため、2023 年度末で閉鎖されましたが、少数民族が故に生活が厳しい状況に変わりはなく、熊本 YMCA では、今後も形を変えた子どもたちの支援活動の継続を検討されています。

熊本ジェーンズクラブでは、今回のニチェさんへの学費支援を、「若竹寮」に続く支援活動の在り方の一つとして捉えるとともに、誰もが注目するような支援活動だけでなく、

『一隅を照らす』ように、誰かを照らす光となれるような活動にも取り組んでいきます。

1. 事業名

熊本 YMCA 留学生との交流
8月ファミリービーパーティ例会

2. 実施年月日（又は期間）

2024年8月13日（火）

3. 実施場所

フェリシア（定例のホテルキャッスルから会場変更）

4. 概要・結果

参加者：留学生 3 人、日本語科校長（引率）メンバー 16 人、メネット 4 人、コメット&マゴメット 9 人

5 その他

茶話会の延長として恒例のビーパーティ例会に留学生を招待して交流拡大を図ったもの。



留学生との交流

8月ファミリービーパーティ例会での熊本 YMCA 留学生との交流

【実施概況】

熊本ジェーンズクラブで行っている留学生との茶話会も定着してきましたので、今回は恒例で開催しているビーパーティ例会に留学生を招待して、より多くのメンバーとその家族も交流する機会を持ちました。これまで茶話会は毎回平日の日中に開催していましたので、参加が叶わなかったメンバーとも交流することが出来ました。引率の尾道日本語科校長を含めた 5 人の招待のうち、1 人はアルバイトとの日程調整が出来ずに不参加となりましたが、3 人の留学生はクラブメンバーはもとより、猛暑続きでも元気なコメット・マゴメットとも交流して、国籍や世代を超えてお互いが身近に感じられたのではないのでしょうか。さらに前田事務局長から出される日本語ゲームやクイズにも答えを考えて、用意した豪華賞品を get! 出来ました。



また、クラブファンに商品提供をご協力いただいている沼田さんも招待して、賑やかで親睦が深まったファミリービーパーティ例会になりました。



今月もたくさんのご報告ありがとうございます。

太陽より輝いている笑顔とエネルギーがY'sの活動の原動力なのだを再認識いたします。

EMC 事業通信

2024-2025年度
EMC事業主任

清水 真一（大阪茨木）

事業主題

『ワイズメンズクラブの認知・理解・共感・参画を100%促進』

今月9月の西日本区の強調月間は「EMC・YES」です。クラブの例会や部の事業などに多くのご友人・知人を、西日本区全体で1300人紹介しましょう。新しいクラブ設立のためのYES献金へのご献金活動も引き続きよろしくお願いたします。今期、YES献金を柔軟に使用出来るよう考えて行きます！

【8月の活動報告】

(1) EMCシンポジウム

8月の開催はありませんでした。今月は、9月17日(火)に瀬戸山陰部、9月21日(土)に中西部と阪和部の合同での開催が予定されています。両日参加予定です。EMC活動の起爆剤になることを期待しています。

(2) 入会式

① 京都キャピタルクラブ

8月20日(火)にウェスティン都ホテル京都で2名の入会式が執り行われました。京都部の松島事業主査



② 京都パレス・京都ウエスト・京都エイブル3クラブ合同例会

8月21日(水)にホテルオークラ京都で3クラブ合同例会での4名の入会式に鶴丹谷理事、今西書記、松島京都部EMC事業主査とで立ち会わせて頂きました。EMC事業主任として入会式式辞を100名を超える参加者の前で読ませて頂きました。と立ち合い、挨拶をさせて頂きました。



(3) クラブ例会

① 彦根シャトークラブ

8月22日(木)に、EMC 例会ということで卓話講師としてお招き頂きました。今期の事業方針の説明や、彦根シャトークラブの潜在的入会候補者数を知るためのワークを行いました。



(4) 新入会員の異動報告書

8月24日現在当方で把握している新入会員（転入、担当主事分除く）のリストです。

	部	入会日	クラブ	氏名
1	阪和部	2024/8/10	大阪河内	正野 忠之
2	阪和部	2024/7/2	大阪サウス	山根 一毅
3	阪和部	2024/8/1	奈良	谷口 節子
4	阪和部	2024/9/1	奈良	前田 敏宏
5	阪和部	2024/7/6	和歌山紀の川	向井 千恵子
6	阪和部	2024/7/6	和歌山紀の川	平山 裕次郎
7	京都部	2024/7/1	京都ウイング	高辻 篤史
8	京都部	2024/9/1	京都ウエスト	ショーストローム 千絵
9	京都部	2024/7/1	京都エイブル	小松 愛
10	京都部	2024/8/21	京都エイブル	竹内 祐紀子
11	京都部	2024/7/11	京都ZERO	高屋 雄斗
12	京都部	2024/8/20	京都キャピタル	伊藤 一子
13	京都部	2024/8/20	京都キャピタル	松田 裕之
14	西中国部	2024/7/3	岩国みなみ	江見 享子
15	九州部	2024/7/2	熊本Nスピリッツ	津田 智宏
16	九州部	2024/7/2	熊本Nスピリッツ	三井 遠平
17	九州部	2024/4/30	熊本ひがし	松本 宏澄
18	九州部	2024/7/4	熊本ひがし	神田 將多
19	九州部	2024/7/11	福岡中央	大石 定和
20	九州部	2024/7/16	熊本みなみ	岡田 良

(5)その他

①会員異動報告書ご提出のお願い

ご入会やご退会がありましたら、会員異動報告書を

①西日本区事務所②EMC 事業主任③EMC 事業主査④部長

までメールでご送信お願い致します。書式フォーマットは、下記よりダウンロード出来ます。

http://www.ys-west.or.jp/archives/data_format/013.pdf

②EMC 事業主任実施報告書ご提出のお願い

EMC に関する事業を開催されたクラブでは、EMC 事業実施報告書を

①西日本理事②EMC 事業主任③EMC 事業主査④部長へメールでご送信下さい。

西日本区大会での表彰に大きく関わってきます。下記よりダウンロード出来ます。

http://www.ys-west.or.jp/archives/data_format/304.pdf

8月24日現在当方で把握している EMC 事業実施報告書のリストです。

部	クラブ	事業名	実施年月日	実施場所
京都部	京都ウエスト	第1回EMC・ドライバー委員会	2024年7月2日	京都三条YMCA302号室
京都部	京都キャピタル	新入会員オリエンテーション及び懇親会	2024年7月5日	YMCA三条本館・うしのほね あなご
京都部	京都ウエスト	京都部EMC懇談会	2024年7月26日	KOTOWA京都八坂3F



国際・交流事業通信

2024-2025年度
国際・交流事業主任

山田 滋己（神戸ポート）

事業主題 「プラス1でさらなる交流促進を！」

年度の始まりから1か月を越え、みなさま様々な交流促進に挑戦して下さっています。難しいことであろうと思いつつも主題にてご協力をお願いした自身にとっては、嬉しい限りです。8月末からは各部署会が始まります。これらの機会も活用して、ぜひ促進して行きましょう。

【今期の主な活動計画（8月度の再掲）】

以下の7項目をあげました。何度かにわたり、個別に触れて参ります。

- (1) 各クラブ、各部のプラス1交流をバックアップする。
- (2) 西日本区のプラス1交流（バイクツーリングによる交流）を各クラブ、各部と連携して実施する。
- (3) アジア大会2025開催（西日本区）に向けた調整・サポートを行う。
- (4) STEP(Short Term Youth Exchange Program)、iGO(Internship 4 Global Outreach) 事業実施へのアプローチ・参加を奨励する。
- (5) IBC/DBC 新規締結の推進、兄弟クラブ間での活発な交流を促す。
- (6) 周年記念例会、部会、区大会、アジア太平洋地域大会、国際大会等への積極的な参加を呼びかける。
- (7) 献金目標を達成できるよう、BF/EFの目的の浸透と理解を図る。



【(1)各クラブ、各部のプラス1交流をバックアップ：各クラブ、各部からの交流機会の情報】

お送り頂きましたプリテンやその他の情報から、楽しい交流機会について、各クラブの通常例会と部会を除く機会に絞って紹介して行きます。可能な範囲で他クラブ、他部からのご参加も受け入れて頂けましたら幸いです。

日程	クラブ、部	名称	場所	担当、連絡先等
2024年 9月15(日) 15:00～ (受付14:30)	八代	35周年記念例会 with Youth * 詳細は 最下部をご参照下さい	八代ホワイトパ レス	会長 守田 富男 ワイズ
2024年 9月21(土)	熊本にし	IBC台中エパーライフ クラブ)30周年記念例会	台湾	岩本 悟ワイズ
2024年10月12日(土)	京都パレス	DBC東京グリーンクラブ) 神田川船の会	神田川船	交流事業委員長 井上 均ワイズ
2024年11月10日(土)	京都部	ワイズデー	ロームシアター 京都	
2024年12月 7日(土) 14:00開演	宝塚クラブ	第20回みんなでつくる市 民クリスマス	宝塚ソリオ・ホー ル	会長 長尾 亘 ワイズ
2025年 5月	京都パレス	IBC台中エパーグリーンク ラブ) 50 周年記念例会		交流委員長 井上 均ワイズ

【(2)西日本区のプラス1交流(バイクツーリングによる交流)事業】

西日本区のプラス1として”バイクツーリング”という新たな交流活動を考えました。西日本区の9部を、各部の皆様と連携しながら巡る取組みです(訪問先は各クラブの例会会場やYMCAを主としています)。これまで無かった交流活動と認識しており、メンバーの方々をはじめ、メンバー以外の方々にもご参加頂き、同好会活動のような形を通じてEMCにも繋がられればと考えておりますので、各部の皆様におかれましては、身近なY's以外の方々もお誘い頂き

- ・ バイクで一緒に走って頂く
- ・ 車で伴走頂く
- ・ 訪問先での交流にご参加頂く

等々、ご都合に合った方法でご参加頂けましたら幸いです。

《第1弾(完遂)：びわこ部、京都部
2024/ 8/ 3(土) 12:30～ 8/ 4(日) 16:00`夏の京都～びわこを走ろう`》

みなさまのご協力、ご支援のおかげを以って、第1弾を完遂する事が出来ました。

天候に恵まれ、炎天下の中でしたが、熱中症対策もでき、各地で交流させて頂きました事、感謝申し上げます。詳細は以下の通りです。

	8/3(土)	行程	場所([]は経路)	参加者(役職・敬称略)
①	12:30	出発	カワサキプラザ京都五条 [R162→R9]	京都トップス)山下 大輔、今西 宏樹 京都ウエスト)角谷 多喜治、塚本 勝己 京都トゥービー)馬場 明宏 神戸ポート)山田 滋己
②	13:15	昼食休憩	丸亀製麺 亀岡[R9]	京都トップス)山下 大輔 京都ウエスト)角谷 多喜治、塚本 勝己 神戸ポート)山田 滋己
③	14:30	休憩、解散	道の駅 丹波マーケス[R9→R27]	
④	15:00	休憩	道の駅 和[R27]	神戸ポート)山田 滋己
⑤	16:50	立寄り	舞鶴 YMCA 国際福祉専門学校	
⑥	18:00	到着、入浴	ホテル せくみ屋(小浜市)	京都トップス)今西 宏樹、の場 幸生 神戸ポート)山田 滋己
⑦		懇親交流	居酒屋 遊庵他	



	8/4(日)	行程	場所場所([]は経路)	参加者(役職・敬称略)
①	09:05	出発	ホテル せくみ屋(小浜市) [R27→R303→r333]	京都トップス)今西 宏樹、の場 幸生 神戸ポート)山田 滋己
②	10:00	休憩、交流	今津東コミュニティセンター [r333→r54→R303→R8→r44]	滋賀蒲生野)岡村 暹導 高島)伊藤 文訓、木下 ます美、林 俊博 神戸ポート)山田 滋己
③	12:10	記念撮影	北びわこホテル グラツィエ	滋賀蒲生野)岡村 暹導
④	12:30	昼食、交流	モツ宮商店[r2→r25→r26]	長浜)宮本 鉄也、松岡 義隆 神戸ポート)山田 滋己
⑤	15:10	到着、 記念撮影	滋賀 YMCA	滋賀蒲生野)岡村 暹導、 井之上 温代、三原 茂靖、三原 静江 近江八幡)坂井 繁
⑥	15:30	休憩、交流	十人十家 Cafe & Bar・ArtLab 【ヴォーリス建築】	京都)バレス)谷口 龍一 京都ウイング)青倉 国土 神戸ポート)山田 滋己



第2弾(予定)：阪和部、中西部

2024/ 9/15(日) 11:30頃～18:00頃 `爽秋の大阪～和歌山～奈良を走ろう`》

第2弾は阪和部、中西部、大阪～大阪南～和歌山～奈良のコースを計画しており、コースの詳細は各部長様を通じて順次調整中です。他部からの応援参加も歓迎します。以下は調整中の(案)です。

9/15(日)	行程	場所	距離	備考
11:30	出発	大阪YMCA 土佐堀会館		
	R168→r102	↓	7.6Km	
12:00 12:30	訪問、交流	大阪南YMCA		
	R25→近畿道→阪和道	↓	74.3Km	
	休憩	岸和田SA		
	阪和道	↓		
14:30 15:00	休憩、交流	和歌山YMCA		
	京奈和道	↓		
	休憩	道の駅 かつらぎ西		
	京奈和道→R24	↓	98.2Km	
17:00 17:30	到着、懇談、解散	奈良YMCA		
			計180.1Km	

第3弾以降

- 中部 名古屋～富山～金沢～名古屋
- びわこ部、京都部 京都～舞鶴～高島～長浜～彦根～近江八幡 8/3(土)～4(日)に完遂(第一弾)
- 阪和部、中西部 大阪～大阪南～和歌山～奈良～大阪 9/15(日)に予定(第二弾)
- 六甲部、瀬戸山陰部 神戸～神戸学園都市～米子～岡山～姫路～神戸
- 西中国部 広島～東広島～福山～呉～岩国～広島
- 九州部 福岡～小倉～熊本～鹿児島～福岡

【(5)IBC/DBC新規締結の推進、兄弟クラブ間での活発な交流を促す】

8月に報告頂きました、IBC/DBC 交流を紹介します。

《大阪センテニアルクラブ》IBC ハワイ・ヌアヌクラブと西日本区大会での交流》

ハワイ・ヌアヌクラブのメンバー Maurice Shimonishi さんが、西日本区大会に参加した折の訪問記事が、全米ワイズの "Y Alliance NOTES August 2024" に記載されていますので、紹介します。



**JAPAN WEST REGION CONVENTION
NAGOYA, JAPAN ● JUNE 8, 2024**
By Maurice Shimonishi, Golden Member
Nu'uauu Y's Men & Women's Club, Hawaii Region

The Japan West Region Convention was streamed to one day! Four hours of parade of banners by clubs, reports, speakers, Transition of new officers and passing of pins. Each speaker was asked to limit his presentation to 5 to 10 minutes! Even the general secretary of the YMCA of Japan adhered to the guidelines. Only the Regional Director went over. However, it started at 12:30 pm and ended at 4:30 pm! There was a 2-hour break to get from the convention hall and the banquet for the evening at the Ana Crowne plaza hotel.

One of the highlights of the reports was on membership! The region increased members by 118 new members!!! Terrific!!!

A very tasty 7 course sit down dinner individually served! Entertainment by the Oaika Centennial's Backwoods Buckneers - country western music, no speeches, and groups encouraging attendance to next year's Japan Conventions: Japan West Region Convention on June 14, 2025 in Kobe; Japan East Region Convention on June 7, 2025; and the Asia-Pacific Area Convention in Kumamoto, Japan in August 2025. The rest of the time was to encourage fellowship by meeting old and new friends!

Banquet planning and resolution! When the planning started, it was estimated at around 400 to 440 members!!! Challenge: how do you fit 580 people in the banquet room that holds 440? Solution: the main banquet hall that held the 400 was on floor 7. The rest of the members were on floor 5 banquet hall. The live entertainments and other activities were live streamed on a screen on floor five so everyone was able to enjoy the event!



IBC NEWS

大阪センテニアルクラブのブラザークラブ、ハワイヌアヌクラブのメンバー Maurice Shimonishi さんが西日本区大会に参加した折の訪問記事が、全米ワイズの "Y Alliance NOTES August 2024" に記載されています。区大会は、すべての議事が短時間に効率的に運ばれたと好意的なコメントが述べられています。写真も掲載されています。

《神戸ポートクラブ》IBC チェンライクラブ (タイ王国) との交流》

2024/ 8/12(月)～15(木) 於 タイ・チェンライ市およびその周辺

チェンマイ国際大会終了後、チェンライへ移動してチェンライワイズメンズクラブとチェンライYMCA との交流を図った。



《和歌山紀の川クラブ)DBC3 クラブ交流 (40 周年記念祝会終了後のお茶会)》

2024/ 7/28(日) 於 ホテルグランヴィア和歌山

40 周年記念祝会に、DBC の熱海グロリークラブから 5 名、名古屋クラブから 10 名 (別の行事と掛け持ちの 3 名は途中退席) が日帰りで駆けつけてくださいました。DBC の皆さんとは、祝会終了後に別室でお茶会を楽しみました。それぞれのクラブメンバーの紹介、アピール、そのあと自由に語り合い寛ぎました。帰りの列車時刻も考慮して協議の上、約 1 時間、関わりを深めることができました。



【(6)周年記念例会、部会、区大会、アジア太平洋地域大会、国際大会等への積極的な参加を呼びかける】

八代クラブ 35 周年記念例会 with Youth

八代クラブが支援している熊本YMCAのユースメンバーも一緒に参加企画しての記念例会となります。案内が遅くなりましたが、ご臨席賜りますようお願いいたします、との連絡を頂きました。

日 時: 2024年 9月15日(日) 15:00~(受付14:30)

会 場: 八代ホワイトパレス <https://www.whitepalace.co.jp/>

会 費: 8,000円

記念講演:

熊本YMCA常議員、元富山YMCA総主事の松田誠一さん

『人を育むYMCAキャンプの魅力(仮)』

連絡先: 八代クラブ 会長 守田 富男ワイズ

Eメール kaze.morita@nifty.ne.jp、携帯電話: 090-9593-5009

八代ワイズメンズクラブ35周年記念例会 with Youth

Since 1989

ありがとうございます。おかげ様で35周年!

八代ワイズメンズクラブに関する情報

1989年、熊本クラブ、熊本ジュニアズクラブを親クラブとして、八代ワイズメンズクラブが誕生しました。

ワイズメンズクラブ(Y's Men's Club)はYMCAが行う地域における青少年の健全な育成プログラムを実施するため、米国で1922年に誕生し、日本では1928年に大阪で最初のクラブが誕生しました。

八代ワイズメンズクラブは、タイのエイズ撲滅支援「プラとゴフリー」の銀行プロジェクトから始まり、1998年から、熊本YMCAに協力いただきYMCAデイキャンプ/八代プログラムクラブ運営もしてまいりました。現在ながら、コロナ禍より甲斐となりませんが、これまでに出陣した小学生参加メンバー、学生リーダーも成長し、今では副会長・大学生、社員人となりました。35周年を機に、皆さんとお会いできれば幸いです。

設立35周年を記念して、これまでお支えいただいた方々と共に、感謝のひとしめを通じたいと思います。熊本YMCAユースと一緒に楽しいプログラムを準備して、お待ちしております。

八代ワイズメンズクラブ会長 守田富男(トローリーダー)

 **2024年9月15日 15:00** 受付 14:30
会場: 八代ホワイトパレス 会費: 8,000円
※ユース、学生、デイキャンプDG/OBは別途参加費